

写真ニュース



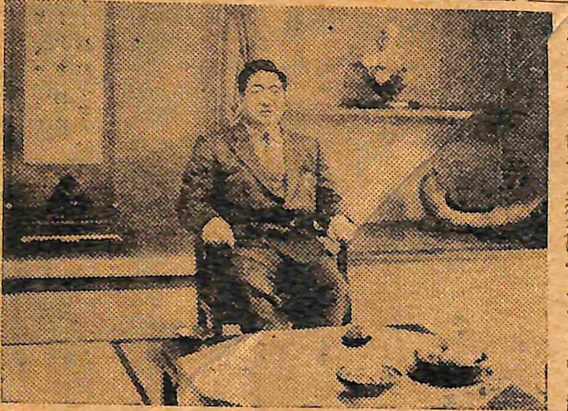
町にも米国の兵舎が... これはアメタンのカマボコ兵舎の写真ですが、周囲の環境がな...



年末休暇返上の 師走の鬼 サル年もこの十二月でサルの...

忘れてられない故郷 ニューヨークの藤元氏

母校に株券10万円寄贈 36年前に渡米した成功者



ニューヨークから三十六年前に故郷金木町を訪れ、お墓参りや肉親、友人と久しぶりの...



保育所に五千元 母の会 パーティーの収入を寄付 金木町保育所の母の会(会長西沢とみ)は、毎年催してきた...

文化向上をカメラで 期待される光画会

文化の日を期して、金木カメラクラブ(会長嶋海健吉)と金木地区スライド研究会が、いずれもカ...

これてよいか 非衛生的で 危険なゴミ捨場 今雪の下になつて見えないか...

藤元賞を設定 金木中学校では、ニューヨークの藤元嘉嗣氏から寄贈になった株券...

結核ノート ランドセルとB.C.G. われわれ人間が一人前になるには...

県外希望が圧倒的

金中 完全就職に全力あげる

セブカライ現在の世相で心を痛め、種の内容を研究し、特に県外希望のものは社会環境の知識を与え、就職が可能なものと自信たつては出た。就職の深い動向としての素養を認め、卒業と同時に有能な労働者の地位を確保するように指導している。

永井校長の話「校長会議の帰り、卒業生の就職先(長野、静岡県)を訪ねてまいりましたが、いずれも元気で働いており安心して就職が済んだ。就職先が県外に多いが、これは指導がよかつたので、仕事も早く覚え、土地の風習にも馴れやす、元氣一ぱい働いている。等学校の就職先が県外に多いのは、自信をもつていけるようである。今年度の就職希望者は前年度に比べて、四十二名とや多くなつてゐるが、職種別にすれば次の通りである。

機械工七名、自動車修理工一名、自動車修理工二名、自動車運転手二名、塗装工一名、塗工二名、クリーニング二名、製菓工一名、店員二名、織物調整工一名、縫製工六名、洋裁工一名、看護婦一名、美容師一名、女中一名、理容師一名、未定九名

このうち県外希望者が三十四名で、圧倒的である。

えくくの等子つ立巣

しいき書を築立つ青少年の行方についてその実情を調べてみる。

完全就職を目途としてゐる金木中学校では、当町および県内の就職先を訪問し、果敢たる期待を寄せてゐるが、その効率は如何であるか。

今秋長野県で行われた全国校長会議に出席し、永井校長は、その帰途、卒業生の就職先を訪問し、果敢たる期待を寄せてゐるが、その効率は如何であるか。

青森地方警察局長は昨年三月から局内行政苦情相談所を開設し、町村の皆さんが役所のやり方について不利、不便を受けているとか苦情のある場合、皆さんから直接相談所に申出てもらつてこれを解決し、行政の民主化につとめていけるが、苦情のある方は遠慮なく申出てくださいと要請している。

苦情の申立ては個人、法人、団体のいずれでもよく、また口頭(電話)でも文書でもよいことになつてゐる。この苦情処理は当局の行状を改善するに役立つ。

△各町およびその出先機関
△地方公共団体の国の委任または補助を受けてやつてゐる仕事
△四公社、五公団、五公庫

新教育委員会法

人事権は都道府県へ

市町村は内申で適正を

新教育委員会法により、当町では議会の同意を得て町長が十月一日付で五名の委員を任命し、翌二日には組織会が開かれて新編されたが、今回は新法によつて廃止された予算案、条例案の提案権と、収入税に對しての支出命令権とも問題になつた「教職員の人事権」について述べてみる。

村教育委員会がもつてゐたが、今後は都道府県教育委員会に移されることになつた。

どうしてこのようにしたかといふことは、市町村教育委員会に人事権を持つてゐたのでは、教職員は

おみやげ

保所所のクリスマス

金木町および同第二保所所では去る二十五日のクリスマスに金木町保所所午前十時から合同お遊戯会を開催した。当時は喜良市小学校の器楽合奏の特別出演があり、可愛いわが子のお遊戯など親子とも楽しめる一日を過ごした。

おのおの日子供さん達はサンタクロース(山中厚生課長)の爺さんからたのみのプレゼントをもらつた。

役所への苦情は

青森行政苦情相談所へ

青森地方警察局長は昨年三月から局内行政苦情相談所を開設し、町村の皆さんが役所のやり方について不利、不便を受けているとか苦情のある場合、皆さんから直接相談所に申出てもらつてこれを解決し、行政の民主化につとめていけるが、苦情のある方は遠慮なく申出てくださいと要請している。

苦情の申立ては個人、法人、団体のいずれでもよく、また口頭(電話)でも文書でもよいことになつてゐる。この苦情処理は当局の行状を改善するに役立つ。

△各町およびその出先機関
△地方公共団体の国の委任または補助を受けてやつてゐる仕事
△四公社、五公団、五公庫

我が校の文化活動(五)

金木中学校の巻

生徒の自発的活動、それは一口にわが校の文化活動、それは一口にわが校の文化活動である。

従来の課外活動といふものが、特別教育活動といふ名実共に新しい教育内容を持った生徒の自発的活動をいふようになった。生徒が自発的に活動するようになると、生徒自身の自主的な組織が必要になつてくる。その組織がいわゆる生徒会といふものである。生徒会は一方においては、学校教育目標に近づく事を目的とし、他方においては特別教育活動自体に内在している教育の価値の向上を目的としている。

その目的を達成するためには、生徒の自主的、自発的文化活動、体育活動、協同的なその他の生活活動といふものが要求され、その活動が展開されるのである。

学校側は各ホーム・ルームから二名の代表者を出し、各クラブ、各町内から一名ずつ選出された委員によつて構成されている。委員は次のような役割を担つて行つてゐる。

住所と電話番号は次の通り
青森地方警察局長行政苦情相談所
青森市職員二七(電六四〇七、四六三六)

生徒会を強力に育成

クラブ活動で健全な思想を

生徒会長がこれに当り、生徒自身が生徒自身の問題を生徒の手で自主的に合理的に解決し、処理していきけるようになつてゐる。

クラブ活動
生徒の本能の欲求、趣味の上に立つたクラブ活動は次のようなものである。

野球、排球、卓球、庭球、ソフト、陸上、相撲、科学、珠算、音楽、華道、美術、家庭、舞踊、図書、編集

部門になり、各クラブにはそれぞれの実用なクラブなのでクラブ員の数も多く、実力向上のため懸命である。

各ホーム・ルームから推せんされた十一名の委員によつて構成され、アメリカ在任の藤本氏から贈られた藤本文庫の維持管理に當つてゐる。図書の出し出し、破れた本の修理、希望図書があつせんなど生徒の便宜を図り、お互に教養を深め、知識を豊富にするよう努めてゐる。

第一回発行の生徒会機関誌「あし」の編集を任事としてゐるのであるが、その年の年の編集方針を、それと同時に思春期に入つてゐる。

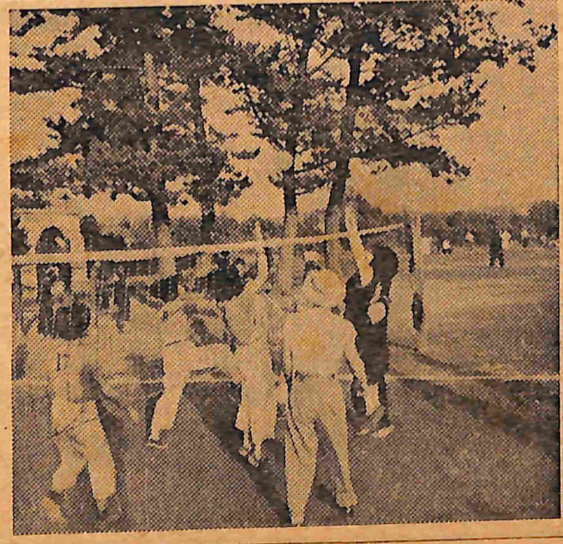
中学校生徒は、小学校の児童と違って、学校以外での生活場面、特に社会的生活場面が広がつてくる。その年その年の編集方針を、それと同時に思春期に入つてゐる。

夜学で知識を

熱心な養成工さん

技能者養成協会金支部(支部長 太田昌二)では十二月から養成工の学力向上を図るため、金木町保所所の一室を借りて週三回の夜学を実施し、不化防止にもなると好評を博している。

夜学に通つてゐる養成工は十八人、そのうち熱心に勉強してゐるの



【写真】運動部の活躍がめだつた。金中。バレーに興ずる女生徒。

木中学校の先生方は「ぼじめ大したことがないだろ」と思つてゐたが、生徒が熱心なので今は先生達が身をこめて講義してゐる。

「木中学校の先生方は「ぼじめ大したことがないだろ」と思つてゐたが、生徒が熱心なので今は先生達が身をこめて講義してゐる。」

「木中学校の先生方は「ぼじめ大したことがないだろ」と思つてゐたが、生徒が熱心なので今は先生達が身をこめて講義してゐる。」

自主的に

楽しい冬休みを

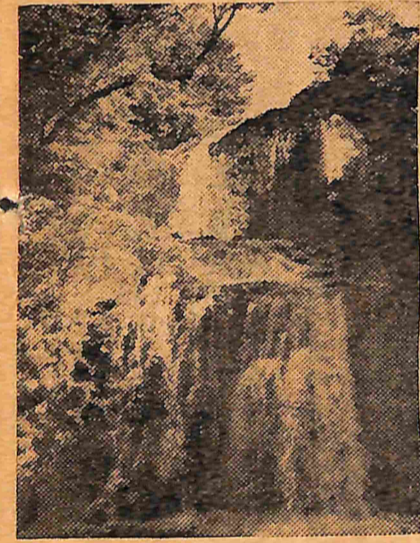
楽しい冬休みの一つである冬休みに入る。子供さんたちにはこの冬を明るく健康なものにしてやうにしたい。

「楽しい冬休みの一つである冬休みに入る。子供さんたちにはこの冬を明るく健康なものにしてやうにしたい。」

あとかぎ

△：昨年の暮は嫌なサルドシと思つてゐたが、今年一ははサヨナラもいわずに去る歳年とキメて、子供さんたちにはこの冬を明るく健康なものにしてやうにしたい。

「あとかぎ。昨年の暮は嫌なサルドシと思つてゐたが、今年一ははサヨナラもいわずに去る歳年とキメて、子供さんたちにはこの冬を明るく健康なものにしてやうにしたい。」



【写真】「瀧」の流。金木町。冬休みの楽しみ。金中。

「瀧」の流。金木町。冬休みの楽しみ。金中。

「瀧」の流。金木町。冬休みの楽しみ。金中。